



とばっ子大集合

市では11月2日、市民体育館でとばっ子フェスティバルを開催しました。

会場では、鳥羽市制施行60周年を記念して、子育て応援キャラクター「ジュジュ」をデザインしたTシャツが就学前の子どもたちに手渡されました。

NHK「おかあさんといっしょ」でおなじみのまゆおねえさんのワクワクコンサートでは、ダンスや手遊びなど親子と一緒に歌って踊って楽しい時間を過ごしました。また最後には3歳児以上の子どもたちが輪になり、市のキャラクターたちと一緒に鳥羽物語を力強く踊りました。



「鳥羽マルシェ」ロゴマーク表彰式

10月14日にオープンした「鳥羽マルシェ」ロゴマーク最優秀賞授与式が、11月10日に市長室で行われ、高知県のデザイナー濱口温男さんに賞金や副賞が贈られました。

応募総数223点の中から選ばれた濱口さんの作品は、鳥羽マルシェのコンセプトである『お福分け』のイメージと安心感、信頼感をシンプルに表現していることから最優秀賞に選ばれました。

濱口さんは、「このロゴマークがみなさんに親しまれて、愛されることを願っています」と話してくれました。



元気よくウォーキング

市では11月16日、TOBAウォーク2014を開催しました。市内外から約350人が参加し、11グループに分かれて、松尾工業団地から青峯山正福寺までの往復10kmを歩きました。折り返し地点となった正福寺の境内では、豚汁がふるまわれ、参加者の冷えた体を温めました。

ゴール後には、参加者全員に完歩証や大会記念タオルなどが手渡されました。また鯛の干匹干しや温泉割引券などが当たるお楽しみ抽選も行われ、会場は賑わいをみせていました。



鳥羽に太陽光発電所

畔蛸町にある市有地に太陽光発電所が完成しました。

太陽光パネル4,074枚を配置し、年間発電量は100万kwで、一般家庭280世帯分に当たる電力を作れると想定しています。

11月5日には、開所式が開かれ、この発電所を運営する株式会社シーエナジーの山田登紀彦代表取締役社長は「地域の発展につながるよう、しっかり運営していきたい」とあいさつしました。